

# 2023年2月期 決算説明会

(証券コード：7649 東証プライム、名証プレミア)

スギホールディングス

2023年4月12日

# 2023年2月期 連結決算概要

(注)  
「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首より適用しており、2023年2月期に係る各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております。  
このため適用影響を受ける資料に関しては、対前年増減率は記載しておりません。

## 堅調な物販売上と販管費コントロールで、利益計画上振れ着地

売上高

**6,676** 億円  
(予算比 -1.1%)

### 事業概況

- 物販：コロナ関連商材が大きく伸張り、底堅い推移
- 調剤：処方せんの応需枚数増加は続くも、薬価報酬改定の影響大きく、利益面は苦戦
- 販管費：エネルギー価格の上昇による電力料金上昇も、その他費用を抑制し、販管費全体をコントロール

営業利益

**316** 億円  
(予算比 +5.5%)

経常利益

**323** 億円  
(予算比 +4.5%)

当期純利益

**190** 億円  
(予算比 +5.6%)

# 連結決算概要

(百万円・%)	2022年2月期 通期		2023年2月期 通期 収益認識に関する会計基準適用				
	実績	売上比	実績	売上比	予算比	予算差	前期比
<b>売上高</b>	<b>625,477</b>	<b>100.0</b>	<b>667,647</b>	<b>100.0</b>	<b>98.9</b>	<b>-7,353</b>	<b>-</b>
調剤	132,743	21.2	142,461	21.3	95.9	-6,039	-
物販	488,310	78.1	521,146	78.1	100.2	846	-
その他	4,424	0.7	4,040	0.6	65.2	-2,160	-
<b>売上総利益</b>	<b>191,490</b>	<b>30.6</b>	<b>202,524</b>	<b>30.3</b>	<b>100.1</b>	<b>124</b>	<b>-</b>
調剤	52,773	39.8	54,976	38.6	93.2	-4,024	-
物販	135,975	27.8	148,089	28.4	103.1	4,489	-
その他	2,742	62.0	-541	-13.4	—	-341	-
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>159,353</b>	<b>25.5</b>	<b>170,865</b>	<b>25.6</b>	<b>99.1</b>	<b>-1,535</b>	<b>-</b>
<b>営業利益</b>	<b>32,137</b>	<b>5.1</b>	<b>31,658</b>	<b>4.7</b>	<b>105.5</b>	<b>1,658</b>	<b>-</b>
営業外収益	3,129	0.5	2,982	0.4	96.2	-118	-
営業外費用	2,183	0.3	2,249	0.3	107.1	149	-
<b>経常利益</b>	<b>33,082</b>	<b>5.3</b>	<b>32,391</b>	<b>4.9</b>	<b>104.5</b>	<b>1,391</b>	<b>-</b>
特別利益	0	0.0	1,002	0.2	—	1,002	-
特別損失	5,626	0.9	5,208	0.8	130.2	1,208	-
<b>税引前利益</b>	<b>27,456</b>	<b>4.4</b>	<b>28,184</b>	<b>4.2</b>	<b>104.4</b>	<b>1,184</b>	<b>-</b>
法人税等	8,066	1.3	9,177	1.4	102.0	177	-
<b>当期純利益</b>	<b>19,389</b>	<b>3.1</b>	<b>19,007</b>	<b>2.8</b>	<b>105.6</b>	<b>1,007</b>	<b>-</b>

# 連結決算概要（12～2月）

(百万円・%)	2022年2月期 12～2月		2023年2月期 12～2月 収益認識に関する会計基準適用				
	実績	売上比	実績	売上比	予算比	予算差	前期比
<b>売上高</b>	<b>158,948</b>	<b>100.0</b>	<b>171,655</b>	<b>100.0</b>	<b>99.6</b>	<b>-745</b>	<b>-</b>
調剤	34,162	21.5	36,499	21.3	96.8	-1,201	-
物販	124,044	78.0	134,555	78.4	100.0	55	-
その他	742	0.5	601	0.4	300.0	401	-
<b>売上総利益</b>	<b>50,561</b>	<b>31.8</b>	<b>54,823</b>	<b>31.9</b>	<b>104.2</b>	<b>2,223</b>	<b>-</b>
調剤	13,412	39.3	14,167	38.8	95.1	-733	-
物販	36,846	29.7	41,365	30.7	108.0	3,065	-
その他	303	40.7	-709	-118.2	—	-109	-
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>41,705</b>	<b>26.2</b>	<b>45,065</b>	<b>26.3</b>	<b>102.7</b>	<b>1,165</b>	<b>-</b>
<b>営業利益</b>	<b>8,856</b>	<b>5.6</b>	<b>9,757</b>	<b>5.7</b>	<b>112.2</b>	<b>1,057</b>	<b>-</b>
営業外収益	945	0.6	769	0.4	76.9	-231	-
営業外費用	734	0.5	528	0.3	75.5	-172	-
<b>経常利益</b>	<b>9,066</b>	<b>5.7</b>	<b>9,998</b>	<b>5.8</b>	<b>111.1</b>	<b>998</b>	<b>-</b>
特別利益	0	0.0	1	0.0	—	1	-
特別損失	3,647	2.3	2,831	1.6	94.4	-169	-
<b>税引前利益</b>	<b>5,419</b>	<b>3.4</b>	<b>7,168</b>	<b>4.2</b>	<b>119.5</b>	<b>1,168</b>	<b>-</b>
法人税等	779	0.5	2,327	1.4	116.4	327	-
<b>当期純利益</b>	<b>4,639</b>	<b>2.9</b>	<b>4,840</b>	<b>2.8</b>	<b>121.0</b>	<b>840</b>	<b>-</b>

# 出店概況

北陸  
信州

**8 店舗**  
(退店：2店舗)

関東

**32 店舗**  
(退店：8店舗)

関西

**34 店舗**  
(退店：6店舗)

中部

**33 店舗**  
(退店：9店舗)

## 概況

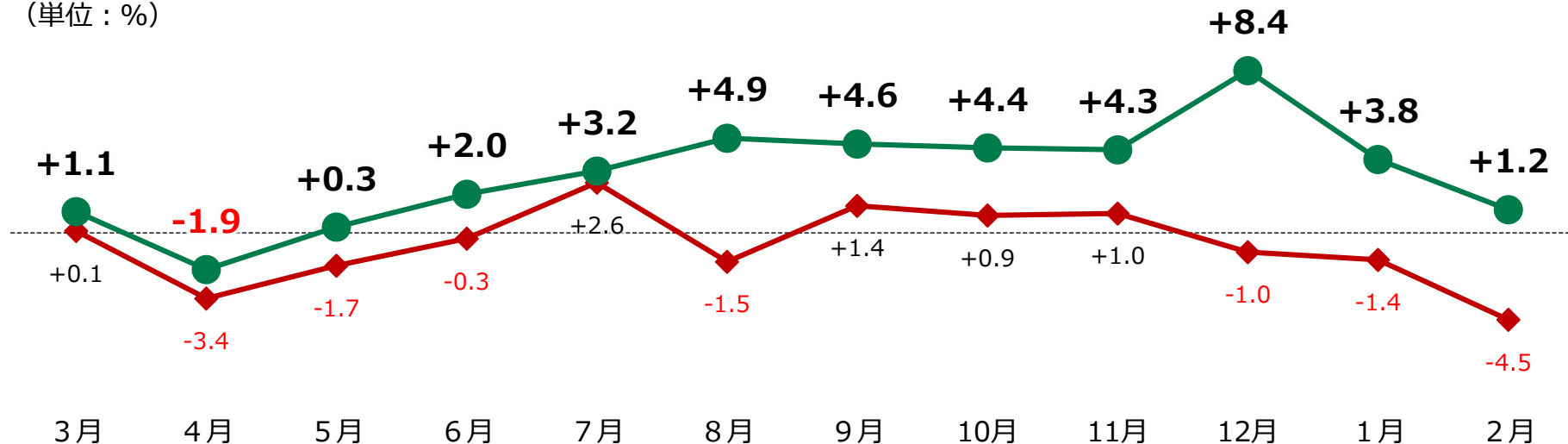
- 出店107店舗、退店25店舗の結果、2月末時点の店舗数は1,565店舗
- 各エリアの店舗数は、関東425店舗、中部550店舗、関西530店舗、北陸・信州60店舗
- 調剤併設を主体とした出店により、調剤併設率は84.4%（スギ薬局事業のみ）

# グループ既存店売上の状況

4Q (12~2月) : +4.7%

(単位 : %)

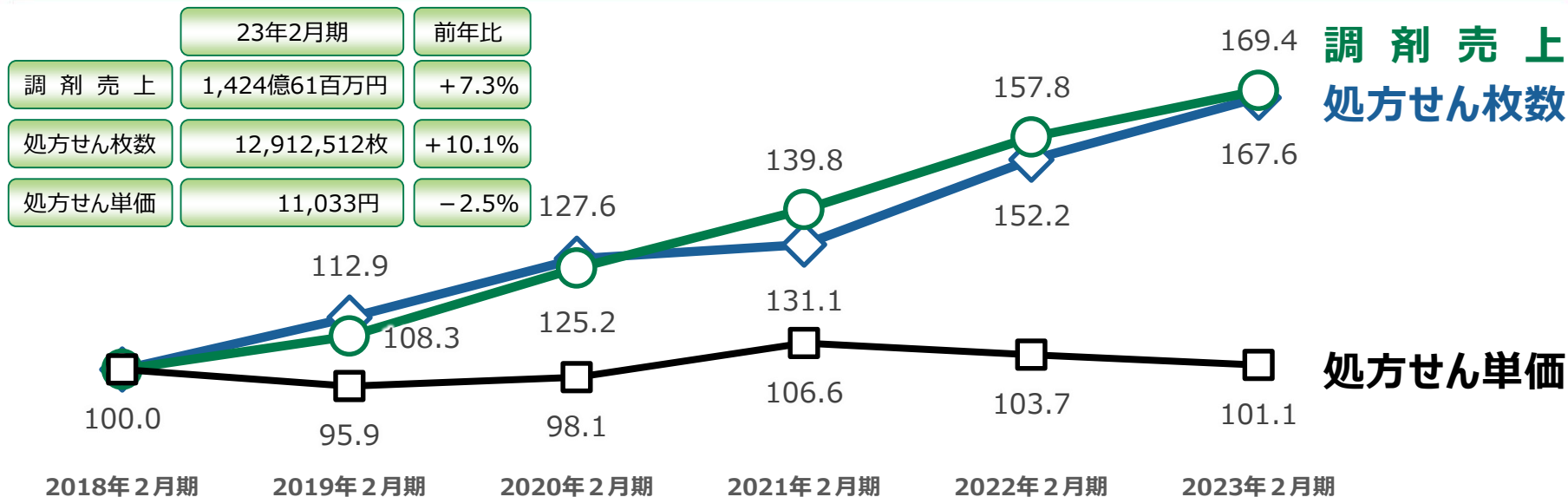
◆ 2022年2月期 ● 2023年2月期



## 概況

- 売上 通期 +3.1% : 外出機会の増加やコロナ感染再拡大を背景に、物販売上が堅調に推移
- 客数 通期 -2.5% : レジの混雑緩和を目的に、販促手法の一部見直しを実施
- 客単価 通期 +5.7% : 販売促進手法および販売価格の見直しを進めたことで客単価が上昇

# 2018年2月期を100とした時の調剤売上、処方せん枚数、処方せん単価

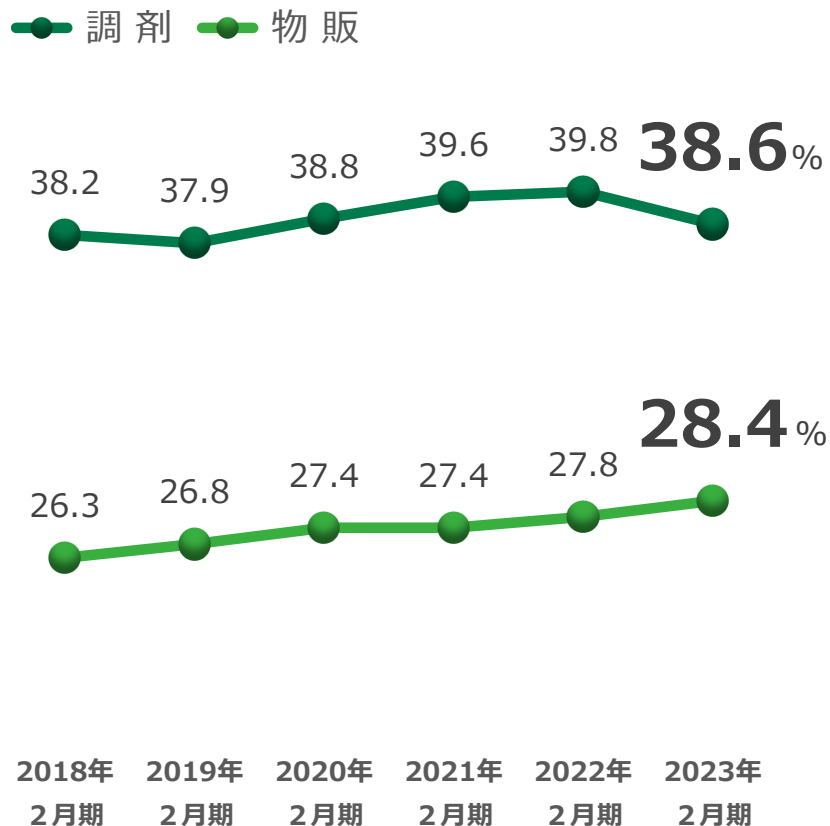


## 概況

- 売上：調剤実施店舗の増加に伴い、調剤売上の増加は継続
- 枚数：コロナ感染拡大により処方せん枚数は伸び悩むも、インフルエンザの流行や花粉の飛散量増加により回復傾向
- 単価：薬価報酬改定の影響を受け、単価は下落傾向



# 売上総利益率の推移



## 物販利益率の上昇により 営業総利益率は計画を上振れ

### 調剤

- 薬価報酬改定の影響が大きく、利益率は計画・前年を下回る

### 物販

- (全体)
  - 全てのセグメントで計画を上振れる利益率を確保し、物販全体でも計画を上振れ
- (セグメント別)
  - コロナ関連商材の売上伸張に伴い、ヘルス部門の利益率も上昇
  - 化粧品需要の緩やかな回復が、ビューティ部門の利益率上昇に貢献

# 商品セグメント別実績（売上構成比／売上総利益率）

（%）	売上構成比			売上高 予算比	売上高 前期比	売上総利益率			売上 総利益率 予算差	売上 総利益率 前期差
	2022/2期 通期	2023/2期 通期				2022/2期 通期	2023/2期 通期			
	実績	予算	実績			実績	予算	実績		
調 剤	21.4	22.2	21.5	95.9	107.3	39.8	39.7	38.6	-1.1	-1.2
物 販	78.6	77.8	78.5	100.2	106.7	27.8	27.6	28.4	+0.8	+0.6
ヘルスケア	19.6	19.5	20.1	102.3	109.5	39.9	39.8	40.6	+0.8	+0.7
ビューティ	17.2	17.9	17.1	94.8	106.5	31.8	31.2	32.6	+1.4	+0.8
ホ ー ム	19.3	18.5	18.8	100.8	104.6	24.8	23.9	24.8	+0.9	±0.0
フ ー ズ	22.3	21.6	22.3	102.2	106.6	17.0	16.8	17.3	+0.5	+0.3
そ の 他	0.2	0.2	0.2	91.3	81.6	16.1	19.1	19.4	+0.3	+3.3

# 販売費及び一般管理費の状況

## インフレ下でのコスト上昇要因増加も、販管費は計画内コントロール

(百万円・%)	2022年2月期 通期		2023年2月期 通期 収益認識に関する会計基準適用			
	実績	売上比	実績	売上比	予算比	前期比
売上高	625,477	100.0	667,647	100.0	98.9	-
販売費	7,055	1.1	4,619	0.7	90.6	-
人件費	79,979	12.8	83,622	12.5	98.3	-
一般管理費	72,317	11.6	82,623	12.4	100.5	-
販管費	159,353	25.5	170,865	25.6	99.1	-

### 販売費

- アプリ販促を中心に効率的な販売促進施策を継続
- 新規顧客獲得に向け、エリア特性に合わせたチラシ販促を実施

### 人件費

- 適正配置と業務の見直しによる作業の効率化
- 薬剤師から医療事務へのタスクシフトの推進

### 一般管理費

- エネルギー価格の上昇に伴い電気代の上昇顕著
- 改装件数増加に合わせ、関連費費用が増加傾向
- 売上増加に伴いキャッシュレス決済手数料の支払い増

# 2024年2月期 連結業績見通し

# 2024年2月期 連結業績予想

(百万円・%)	2024年2月期								
	上期	売比	前比	下期	売比	売比	通期	売比	前比
売上高	362,000	100.0	108.9	362,500	100.0	108.1	724,500	100.0	108.5
売上総利益	107,200	29.6	109.1	112,400	31.0	107.8	219,600	30.3	108.4
販売費	2,500	0.7	116.1	2,800	0.8	113.6	5,300	0.7	114.7
人件費	44,800	12.4	107.2	45,300	12.5	108.3	90,100	12.4	107.7
一般管理費	43,900	12.1	112.8	47,300	13.0	108.2	91,200	12.6	110.4
販管費	91,200	25.2	110.1	95,400	26.3	108.4	186,600	25.8	109.2
営業利益	16,000	4.4	103.5	17,000	4.7	104.9	33,000	4.6	104.2
経常利益	16,700	4.6	106.6	17,800	4.9	106.5	34,500	4.8	106.5
当期純利益	9,500	2.6	105.8	10,500	2.9	104.7	20,000	2.8	105.2
E B I T D A	23,300	6.4	108.9	25,200	7.0	108.1	48,500	6.7	108.5

# 2024年2月期 出退店と投資

## <新規出店・退店>

(店舗)	出店	退店	増減
スギ薬局	118	20	+98
ジャパン	0		
訪問看護ST	2	0	+2
合計	120	20	+100

## <投資> ※キャッシュアウトベース

(百万円)	金額
新店投資	21,500
改装投資	4,200
その他	5,800
合計	31,500

## <既存店売上伸率>

(%)	1Q	2Q	3Q	4Q	上半期	下半期	通期
調剤	104.3	104.5	106.1	106.6	104.4	106.3	105.4
物販	104.4	103.4	102.2	102.0	103.9	102.1	103.0
合計	104.4	103.6	103.1	103.0	104.0	103.0	103.5

(%)	1Q	2Q	3Q	4Q	上半期	下半期	通期
スギ薬局	104.7	103.9	103.2	102.9	104.3	103.0	103.7
ジャパン	99.8	100.3	101.2	104.7	100.1	103.0	101.5
合計	104.4	103.6	103.1	103.0	104.0	103.0	103.5

# 参考資料

# 出退店の状況

	2022/2期	2023/2期 上期		2023/2期 下期		2023/2期 通期			
	期末店舗数	出店	退店	出店	退店	出店	退店	増減	期末店舗数
関東エリア	401	8	1	24	7	32	8	+24	425
中部エリア	526	16	3	17	6	33	9	+24	550
北陸・信州エリア	54	1	0	7	2	8	2	+6	60
関西エリア	502	16	3	18	3	34	6	+28	530
<b>合計店舗数</b>	<b>1,483</b>	<b>41</b>	<b>7</b>	<b>66</b>	<b>18</b>	<b>107</b>	<b>25</b>	<b>+82</b>	<b>1,565</b>

	2022/2期	2023/2期 上期			2023/2期 下期			2023/2期 通期				
	期末店舗数	出店	退店	転換	出店	退店	転換	出店	退店	転換	増減	期末店舗数
スギ薬局	1,363	40	6	0	66	17	0	106	23	0	+83	1,446
ジャパン	107	0	1	0	0	1	0	0	2	0	-2	105
訪問看護ST	13	1	0	0	0	0	0	1	0	0	±0	14
<b>合計店舗数</b>	<b>1,483</b>	<b>41</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>66</b>	<b>18</b>	<b>0</b>	<b>107</b>	<b>25</b>	<b>0</b>	<b>+82</b>	<b>1,565</b>



# 連結決算概要

(百万円・%)	2022年2月期 通期		2023年2月期 通期 収益認識に関する会計基準適用				
	実績	売上比	実績	売上比	予算比	予算差	前期比
<b>売上高</b>	<b>625,477</b>	<b>100.0</b>	<b>667,647</b>	<b>100.0</b>	<b>98.9</b>	<b>-7,353</b>	<b>-</b>
スギ薬局事業	569,012	91.0	614,398	92.0	99.4	-3,802	-
ジャパン事業	52,041	8.3	49,209	7.4	97.3	-1,391	-
その他	4,424	0.7	4,040	0.6	65.2	-2,160	-
<b>売上総利益</b>	<b>191,490</b>	<b>30.6</b>	<b>202,524</b>	<b>30.3</b>	<b>100.1</b>	<b>124</b>	<b>-</b>
スギ薬局事業	177,427	31.2	192,211	31.3	100.3	511	-
ジャパン事業	11,321	21.8	10,854	22.1	99.6	-46	-
その他	2,742	62.0	-541	-13.4	—	-341	-
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>159,353</b>	<b>25.5</b>	<b>170,865</b>	<b>25.6</b>	<b>99.1</b>	<b>-1,535</b>	<b>-</b>
<b>営業利益</b>	<b>32,137</b>	<b>5.1</b>	<b>31,658</b>	<b>4.7</b>	<b>105.5</b>	<b>1,658</b>	<b>-</b>
営業外収益	3,129	0.5	2,982	0.4	96.2	-118	-
営業外費用	2,183	0.3	2,249	0.3	107.1	149	-
<b>経常利益</b>	<b>33,082</b>	<b>5.3</b>	<b>32,391</b>	<b>4.9</b>	<b>104.5</b>	<b>1,391</b>	<b>-</b>
特別利益	0	0.0	1,002	0.2	—	1,002	-
特別損失	5,626	0.9	5,208	0.8	130.2	1,208	-
<b>税引前利益</b>	<b>27,456</b>	<b>4.4</b>	<b>28,184</b>	<b>4.2</b>	<b>104.4</b>	<b>1,184</b>	<b>-</b>
法人税等	8,066	1.3	9,177	1.4	102.0	177	-
<b>当期純利益</b>	<b>19,389</b>	<b>3.1</b>	<b>19,007</b>	<b>2.8</b>	<b>105.6</b>	<b>1,007</b>	<b>-</b>

# 連結販売費及び一般管理費の状況

(百万円・%)	2022年2月期 通期		2023年2月期 通期 収益認識に関する会計基準適用			
	実績	売上比	実績	売上比	予算比	前期比
売上高	625,477	100.0	667,647	100.0	98.9	—
販売費	7,055	1.1	4,619	0.7	90.6	—
広告宣伝費	3,987	0.6	4,395	0.7	90.1	110.2
景品費	3,068	0.5	224	0.0	100.3	—
人件費	79,979	12.8	83,622	12.5	98.3	104.6
一般管理費	72,317	11.6	82,623	12.4	100.5	114.2
賃借料	32,362	5.2	34,687	5.2	98.5	107.2
減価償却費	11,273	1.8	12,344	1.8	92.8	109.5
水道光熱費	4,988	0.8	8,042	1.2	127.7	161.2
消耗品費	4,019	0.6	4,504	0.7	91.9	112.0
租税公課	5,390	0.9	6,016	0.9	97.0	111.6
支払手数料	7,140	1.1	8,085	1.2	102.4	113.2
その他	7,142	1.1	8,942	1.3	106.5	125.2
販管費	159,353	25.5	170,865	25.6	99.1	114.2

# スギ薬局事業 商品セグメント別実績（売上構成比／売上総利益率）

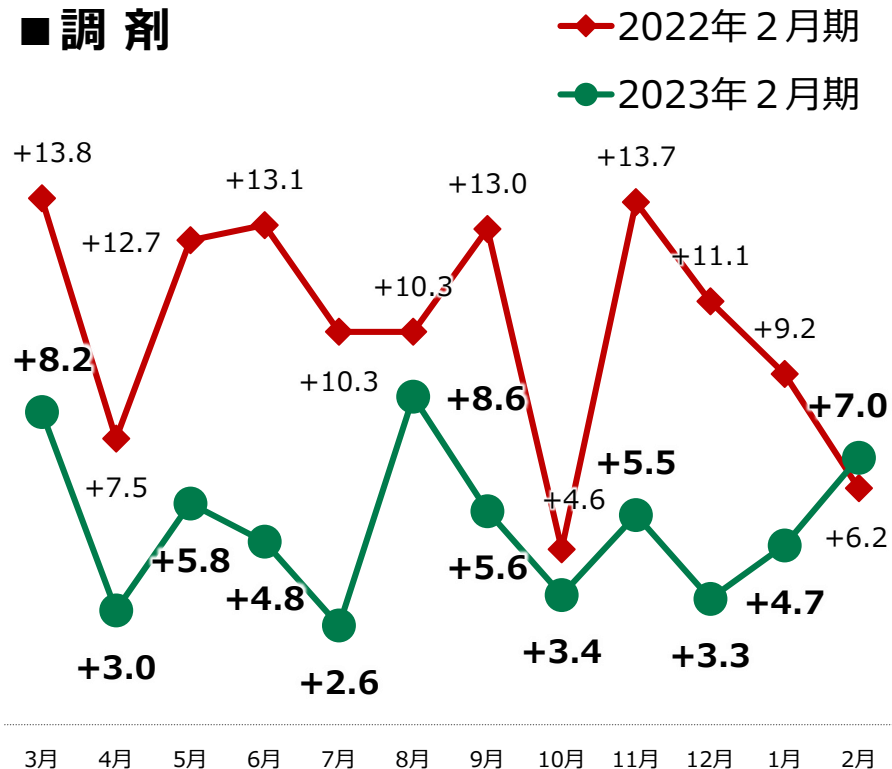
（%）	売上構成比			売上高 予算比	売上高 前期比	売上総利益率			売上 総利益率 予算差	売上 総利益率 前期差
	2022/2期 通期	2023/2期 通期				2022/2期 通期	2023/2期 通期			
	実績	予算	実績			実績	予算	実績		
調 剤	23.3	24.0	23.2	95.9	107.3	39.8	39.7	38.6	-1.1	-1.2
ヘルスケア	20.5	20.2	20.9	102.5	110.1	39.9	39.9	40.6	+0.7	+0.7
ビューティ	18.0	18.7	17.8	94.9	107.0	31.9	31.4	32.6	+1.2	+0.7
ホ ー ム	19.1	18.4	18.7	101.1	105.7	24.7	23.8	24.8	+1.0	+0.1
フ ー ズ	19.0	18.5	19.3	103.3	109.8	17.1	16.9	17.5	+0.6	+0.4
そ の 他	0.1	0.1	0.1	95.1	89.7	22.1	26.0	29.2	+3.2	+7.1
合 計	100.0	100.0	100.0	99.4	108.0	31.2	31.0	31.3	+0.3	+0.1

# ジャパン事業 商品セグメント別実績（売上構成比／売上総利益率）

（%）	売上構成比			売上高 予算比	売上高 前期比	売上総利益率			売上 総利益率 予算差	売上 総利益率 前期差
	2022/2期 通期	2023/2期 通期				2022/2期 通期	2023/2期 通期			
	実績	予算	実績			実績	予算	実績		
ヘルスケア	10.5	10.6	10.8	98.8	97.0	39.3	39.3	40.6	+1.3	+1.3
ビューティ	8.0	8.5	8.0	92.2	95.0	28.5	28.0	31.3	+3.3	+2.8
ホーム	20.6	20.2	20.3	97.5	93.2	25.7	24.9	25.6	+0.7	-0.1
フーズ	59.2	59.2	59.6	97.8	95.1	16.6	16.5	16.5	±0.0	-0.1
その他	1.7	1.5	1.4	88.8	76.7	12.4	14.6	12.4	-2.2	±0.0
合計	100.0	100.0	100.0	97.3	94.6	21.8	21.5	22.1	+0.6	+0.3

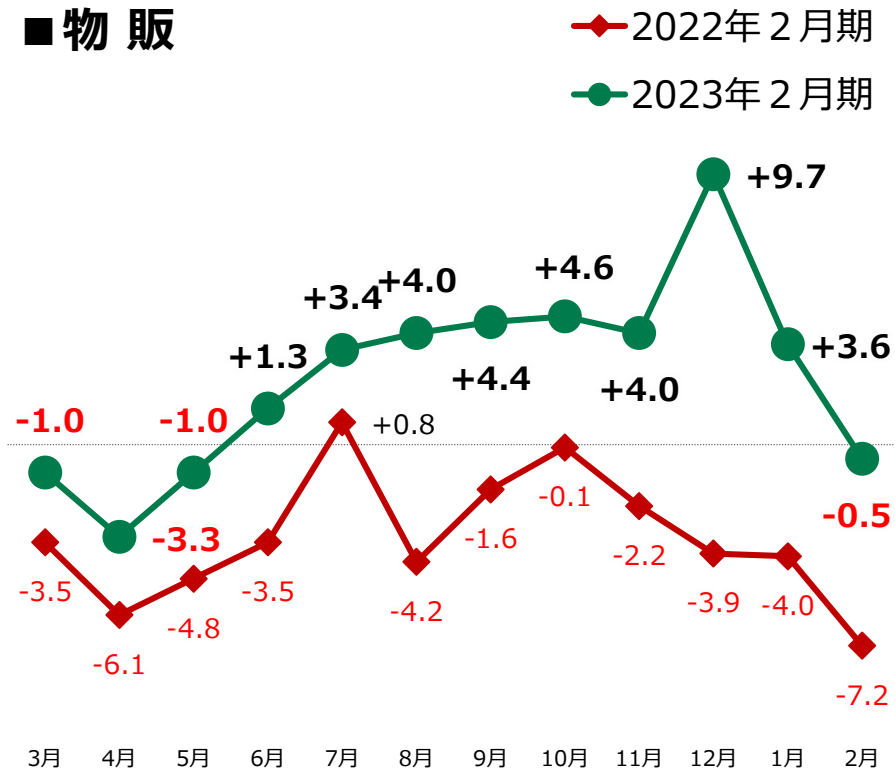
# 既存店売上の状況

## ■ 調剤



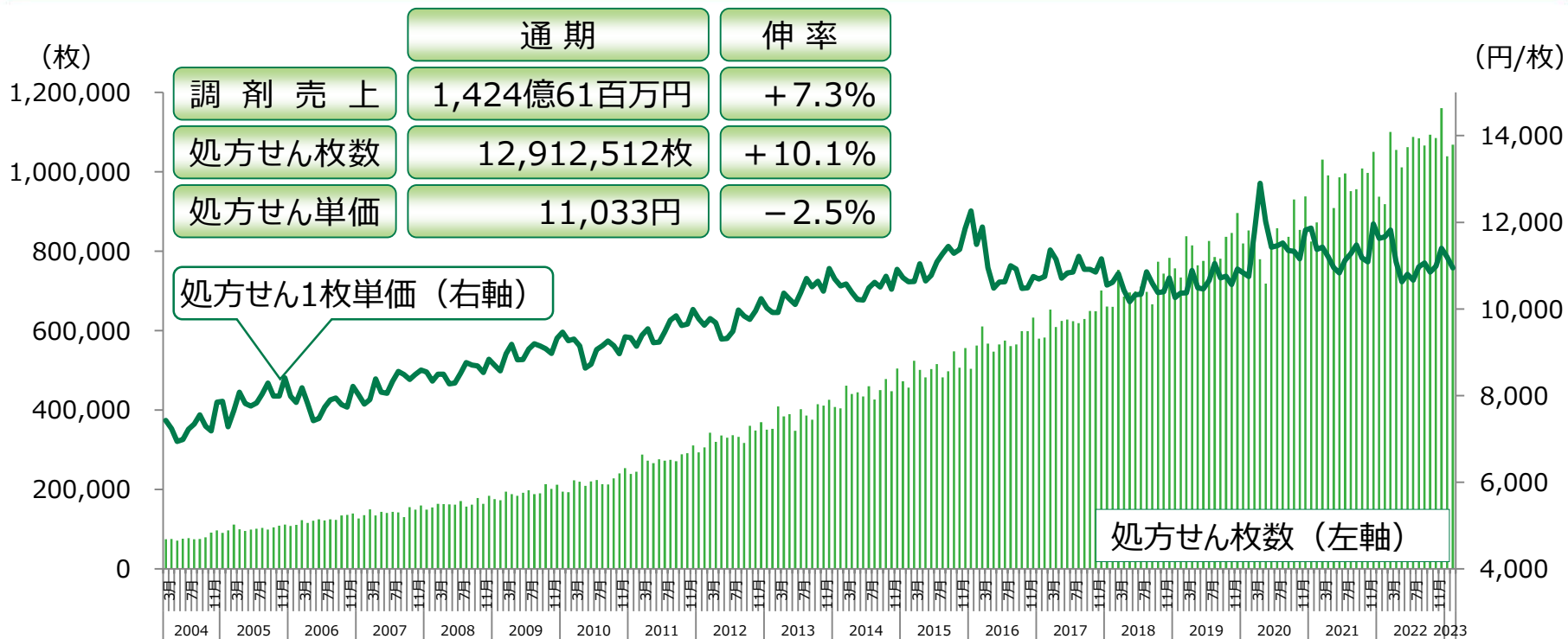
4 Q (12~2月) : +4.9%

## ■ 物販



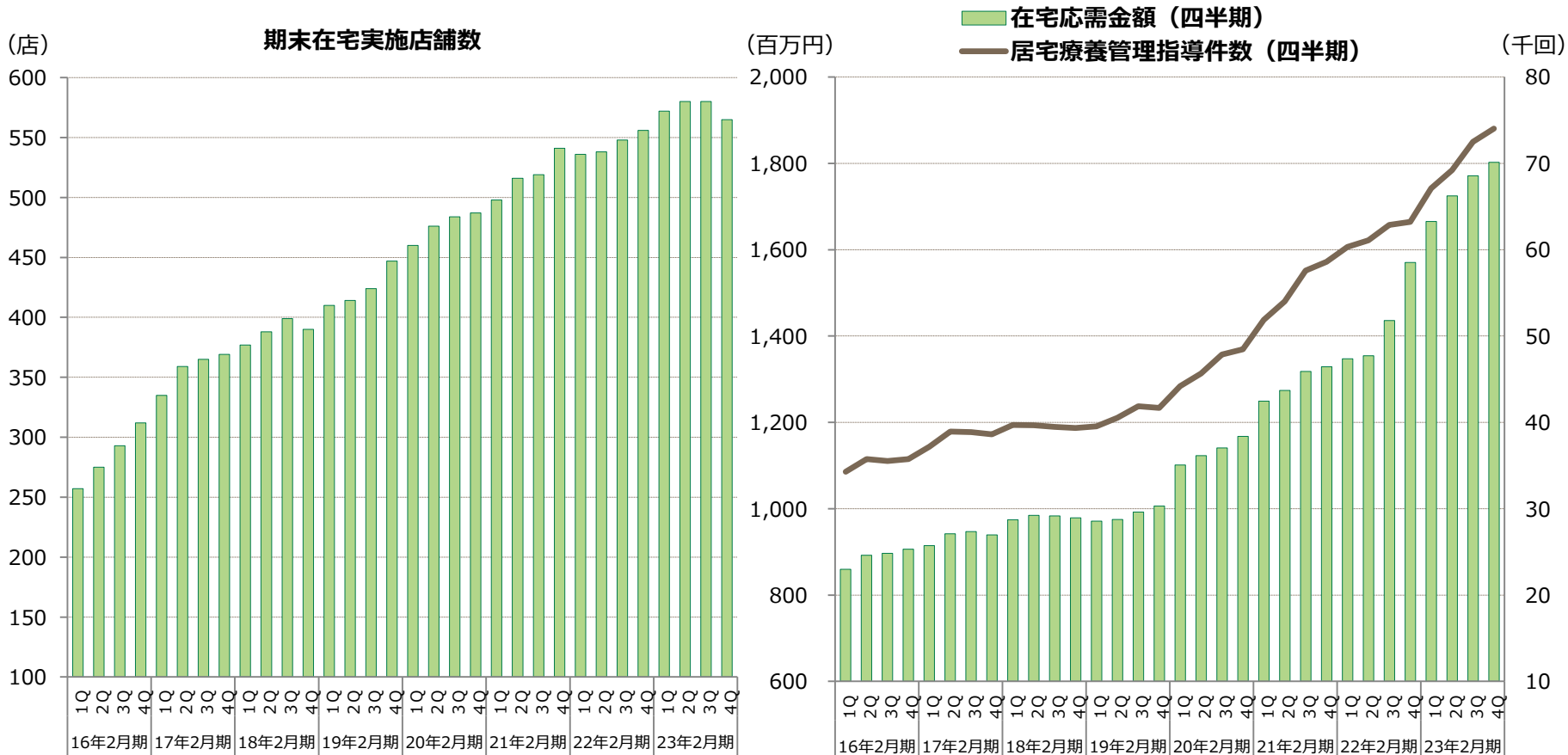
4 Q (12~2月) : +4.6%

# 処方せん枚数と処方せん単価の推移

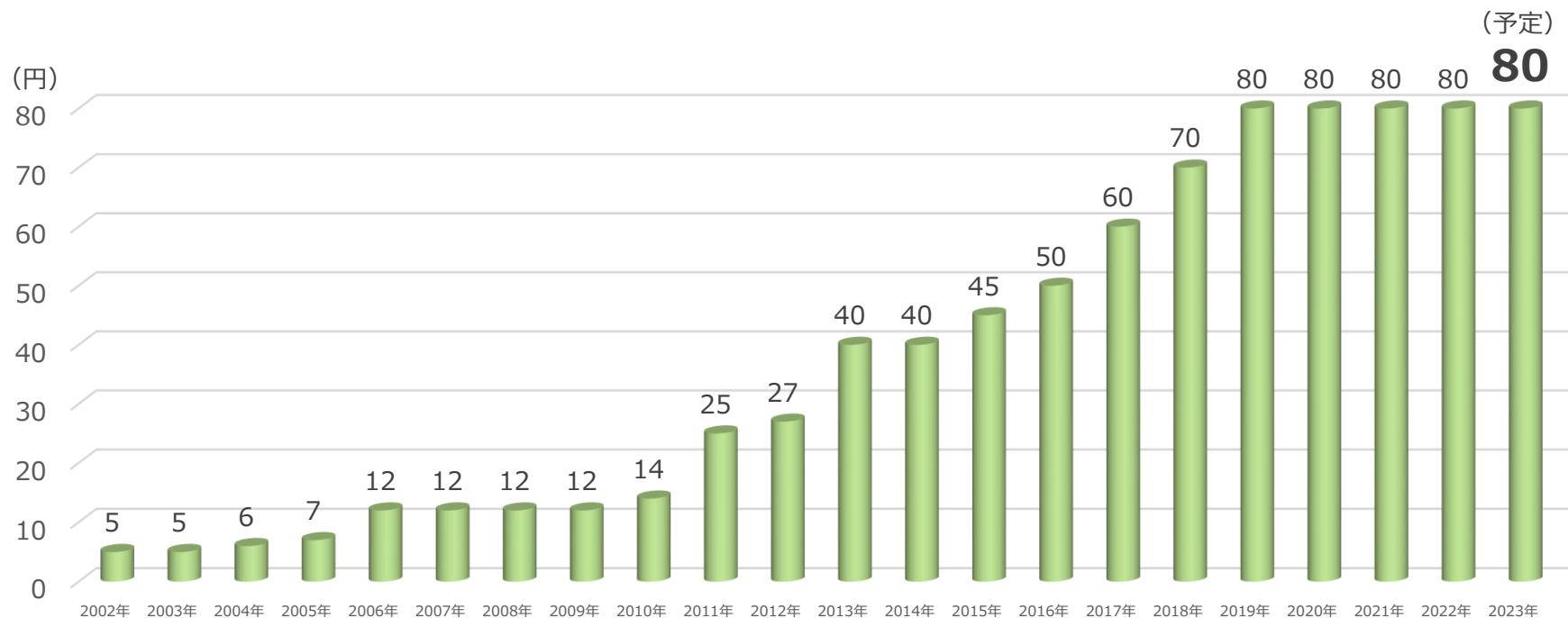


	2013/2期	2014/2期	2015/2期	2016/2期	2017/2期	2018/2期	2019/2期	2020/2期	2021/2期	2022/2期	2023/2期
処方箋枚数 (枚/年)	4,103,319	4,782,507	5,473,832	6,181,431	6,982,700	7,704,463	8,698,045	9,833,178	10,101,138	11,729,823	12,912,512
処方箋単価 (円/枚)	9,747	10,450	10,548	11,270	10,810	10,917	10,471	10,707	11,642	11,317	11,033

# 在宅医療への取り組み



# 1株当たりの配当金額推移



(%)	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023 (予定)
配当性向	14.1	14.7	9.8	13.9	13.5	19.8	19.7	19.5	21.2	23.1	24.3	23.8	23.4	25.5	25.6	24.4



# ESG推進の取り組みについて



(当社発行の統合報告書)

<https://www.sugi-hd.co.jp/csr/report/index.html>

社会にとつての重要性	高	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商品の安全・安心の確保</li> <li>●地域の健康教育と患者様支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手ごろで質の高いヘルスケアサービスへのアクセス向上</li> <li>●医療の安全性確保と医薬品の適正管理</li> <li>●生活の利便性向上と地域への支援</li> </ul>
	中	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脱炭素社会の実現</li> <li>●健康で安全な働き方への改革</li> <li>●災害・防犯に対する強靱な社会づくり</li> <li>●個人情報保護と情報セキュリティの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商品の豊かな暮らしへの貢献</li> </ul>
	低	<ul style="list-style-type: none"> <li>●患者様の治療効果の向上</li> <li>●責任あるサプライチェーンマネジメント体制の構築</li> <li>●コーポレート・ガバナンスの強化</li> <li>●循環型社会の実現</li> <li>●多様な人財の活躍</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人財の育成</li> </ul>
		スギ薬局グループにとっての重要性	

# ポリファーマシー改善 / スペシャルティ医薬品 への取り組み

## ポリファーマシーとは

服用する薬剤数が多くなることに関連して、薬物有害事象のリスク増加、服薬過誤等、あらゆる不適正な問題に繋がる状態で、**高齢社会の社会課題**となっている。

国立病院と共同で、病院と薬局の地域連携モデルの研究を実施

- ▶ **研究成果を学会発表や論文等を通して発信**



## スペシャルティ医薬品とは

厳格な温度管理、在庫管理、セキュリティ管理が必要な希少疾病薬を含め、高額医薬品やバイオ医薬品、再生医療等製品等で、**医薬品開発の進化と共に増加傾向**。

専用の保冷庫の導入、専門薬剤師による治療サポート体制を構築

- ▶ **治療効果の高い最先端の医薬品流通を推進**



## 循環経済に貢献できる商品の開発



## CO2排出量の削減に向けて

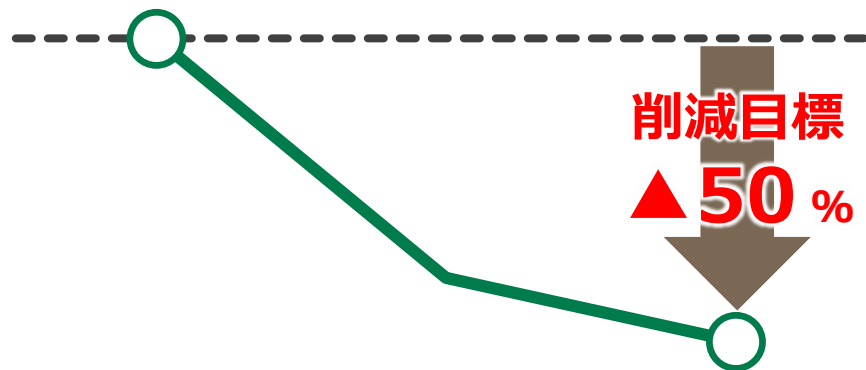


太陽光パネル設置

2023年度目標 **130**店舗

## 環境配慮型 開発商品の比率

2030年度 **30** %



2014年度

2020年度

2030年度

# スギ<sup>🌿</sup>薬局グループ

本資料に記載されているスギ薬局グループの計画・見通し・戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、

これらは現在入手可能な情報から得られたスギホールディングス株式会社の経営者の判断にもとづいております。

したがって、実際の業績は、様々な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。